

MOKA



弦の響きで秋を奏でる

10月6日(火)青年女性会館ではじめてのバイオリン講座が行われました。

自分も大事、家族も大事
みんな大事



コロナに負けるな!

令和2年(2020年)
No.786

11月号

<特集>

市民意向調査「選ばれる都市もおか」を目指して
真岡市の家計簿(令和元年度決算報告)

スマートフォンを好きになるアプリ

スマホで広報を読むことができます

アプリのダウンロードはこちらから
Android、iOS共通QRコード



わが家の天使たち No.116



中の
篠崎 向日葵
双葉 日向葵
奏花 ふたば
ちゃん ちゃん ちゃん
(2)(4)(7)

歌うのが好きな向日葵、動物が好きな双葉、お姉ちゃんたちが大好きな奏花。「アハハ、キャハハ」と笑いの絶えない三姉妹です。これからもニコニコパワー全開ですくすく育ててね!
(コメント:父・建さん、母・恵美さん)

人口と世帯数	★ 人口	79,896人	(▲47人)
	男	40,398人	(▲48人)
	女	39,498人	(1人)
	★ 世帯	31,640世帯	(5世帯)

※令和2年10月1日現在、市民課調べ
※()内は前月比。住民基本台帳と外国人登録(登録者数3,455人)をもとに算出。
※減少の場合のみ▲印を記載。

笑顔

353人目の笑顔さん

いけざき ゆうや
池崎 勇哉さん(左)

こばやし しゅういち
小林 秀一さん(右)

をさがして

真岡消防署に勤務しています。幼いころ、消防署で熱心に訓練に取り組み消防隊員の姿に憧れてこの職に就きました。自分も子どもたちの憧れになれるよう、現状に満足することなく日々努力していきたいと思っています。



無料で誰でも利用できる
いちごチャンネル
データ放送
スマホアプリ
JC-Smart

配信中

Android版 iOS版

子育て情報局 <vol.8>

おやこでたのしもおか

子育てに関わるさまざまな情報を発信します。

読書の秋、親子でホッとひといき 絵本タイム

年齢にあったおすすめの絵本を紹介

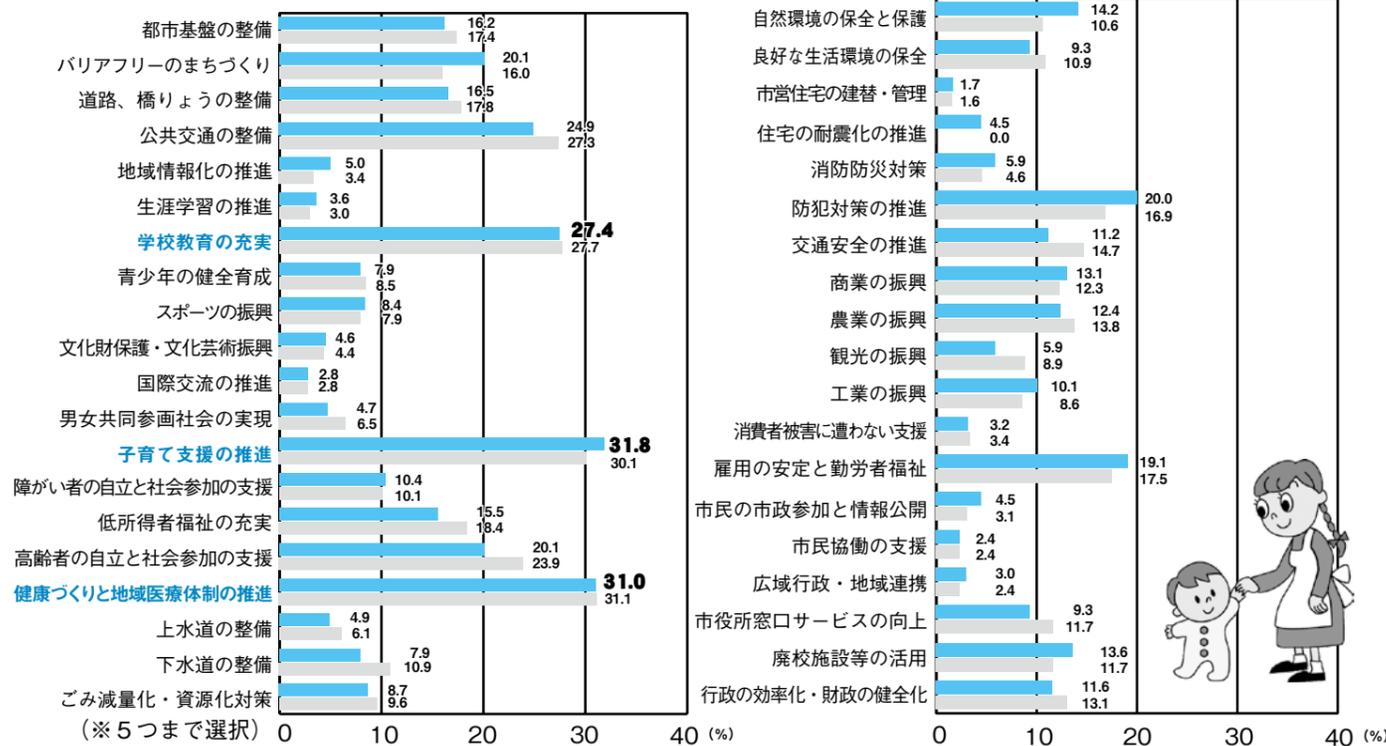
0歳から	「おつきさまこんばんは」福音館書店 林 明子 / 作 【あらすじ】静かな夜空に、黄色く輝くまん丸お月さまがゆっくりと顔を出しました。表情豊かなお月さま。にっこり笑顔で「こんばんは」。	オススメのポイント 語りかけるような優しい言葉と、表情豊かなお月さまの美しい絵が印象深い1冊です。1986年の出版以来、読み継がれている名作です。
2歳から	「ばけばけはっぱ」ハッピーオウル社 藤本 ともひこ / 作 【あらすじ】いろんな色や形の葉っぱの中に、だれかがいるよ!かくれているのはだれだろう?ふーって葉っぱをふいてみよう!	オススメのポイント 「ふーっ!」っと息を吹きかけると、葉っぱの中から現れる可愛い動物たち。落ち葉あそびが楽しくなる参加型の写真絵本です。
3歳から	「もみじのてがみ」小峰書店 きくち ちき / 作 【あらすじ】むこうの山から届いたのは、まっ赤な「もみじのてがみ」。ねずみは、りすやひよどりと一緒に紅葉を探しに出かけます。	オススメのポイント 大胆な筆遣いで描かれた美しい紅葉と、可愛らしい動物たちの会話に癒される1冊です。プラティスラバ世界絵本原画展金牌受賞作です。

【問い合わせ】市立図書館 ☎84・6151 FAX83・6199



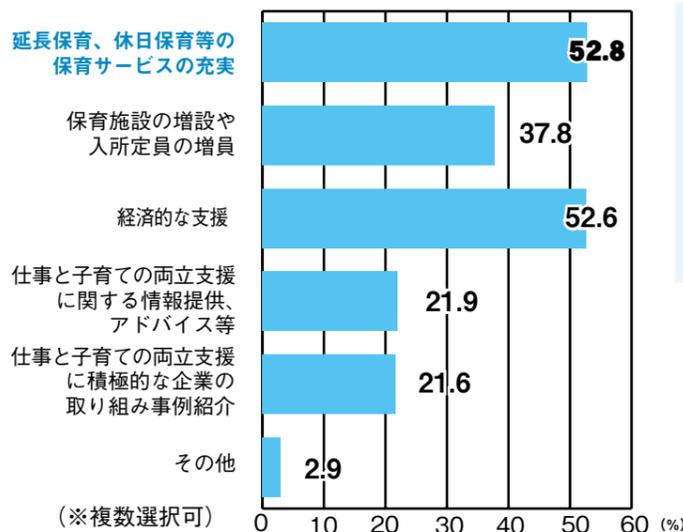
今後のまちづくりで力を入れてほしいこと

「子育て支援の推進」が31.8%と最も高く、次いで「健康づくりと地域医療体制の推進」、
「学校教育の充実」が上位に挙げられ、子どもに関する施策について関心の高さが表れています。



仕事と子育ての両立のため力を入れてほしい支援

仕事と子育てを両立するために、どのような支援があれば効果的だと思うかという質問では、昨年と同様「延長保育、休日保育等の保育サービスの充実」が52.8%で、最も高い結果となりました。



今後は調査結果をふまえ、市政運営に十分反映させていきます。調査にご回答いただいた皆さま、ありがとうございました。

詳しい調査結果は、市ホームページを確認ください。



市ホームページ QRコード

【問い合わせ】
総合政策課総合政策係
☎ 83・8102
FAX 83・5896

「選ばれる都市もおか」を目指して
市民意向調査 結果を報告します

市では「JUMP UPもおか～だれもが“わくわく”するまち～」の実現に向けて、さまざまな施策を実施しています。

市民意向調査は、施策の成果指標として市民の皆さんの意向や満足度を把握するため、毎年実施しているものです。質問は79項目あり、まちづくり、生活環境、地域活動、福祉、子育て支援など、幅広い分野にわたっています。今回は結果の一部を紹介します。

調査の概要

- 【調査地域】真岡市全域
- 【調査対象】満18歳以上の市民3,000人（無作為抽出）
- 【調査時期】令和2年4月～令和2年5月
- 【調査方法】郵送で調査票を配布
回答は郵送またはパソコン、スマートフォンで回答フォームに入力
- 【回答者数】1,363人
- 【回収率】45.4%

回答ありがびょん

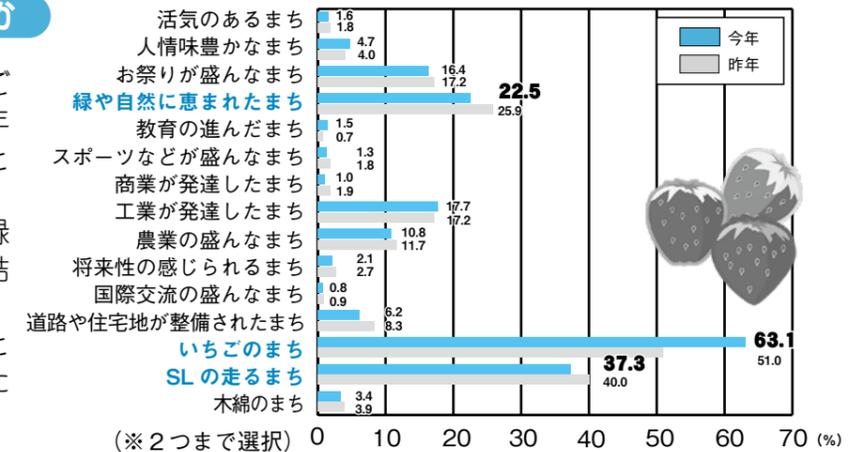


真岡市はどのようなイメージか

市のイメージとして、「いちごのまち」と回答した割合が、昨年より12.1ポイント増え63.1%と最も高くなりました。

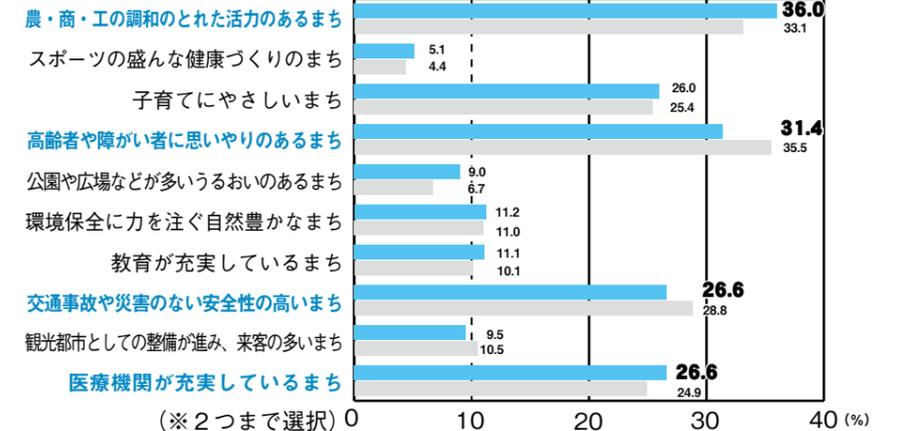
次いで「SLの走るまち」、「緑や自然に恵まれたまち」という結果になりました。

市民全体に「いちごのまち」というイメージが広く浸透してきたことが見て取れます。



真岡市が「どのようなまち」になったら良いか

「農・商・工の調和のとれた活力あるまち」が最も高く、次いで「高齢者や障がい者に思いやりのあるまち」、「交通事故や災害のない安全性の高いまち」、「医療機関が充実しているまち」という結果になりました。



魅力がたくさんつまってる!

どんなお企業があるか
見に行きひょん!

もおかの企業を紹介します



市では、誰もが働きやすい職場環境づくりを推進しています。男女共同参画推進などに取り組み、表彰を受けた事業所を市ホームページで紹介していますので、その一部を紹介します。

企業紹介

1 奥原建設株式会社 (建設業)

【認定・表彰歴】

- ・男女生き生き企業認定団体 (R2.8)
- ・いい仕事いい家庭つぎつぎとちぎ宣言 (R2.8)
- ・女性活躍推進法一般事業主行動計画策定 (R2.5)

【企業から一言】

ワーク・ライフ・バランスを推進し、男女ともに働きやすい職場環境づくりを目指しています。



ふむふむ...
たくさん表彰され
てるひょんね



2 株式会社協和製作所 (運送用機械器具製造業)

お客さまのことも
考へてる企業ね



【認定・表彰歴】

- ・真岡市男女共同参画推進事業表彰 (R1.11)

【企業から一言】

誰もが安心して働ける職場環境整備に努め、技術の成長を着実に遂げることで「お客様になくはない存在でありつつける」企業を目指しています。

3 株式会社和興建設

(総合建設業・一級建築士事務所)



建設業界で活躍
してる企業だひょん!



【認定・表彰歴】

- ・男女生き生き企業認定団体 (R2.6)
- ・いい仕事いい家庭つぎつぎとちぎ宣言 (R2.5)
- ・真岡市男女共同参画推進事業表彰 (R1.11)

【企業から一言】

建設業界に女性の活躍する環境を定着させるため「女性職員のファーストキャリアをセカンドキャリアに生かす」をモットーにしています。

【問い合わせ】 商工観光課勤労者係

☎ 83・8134 FAX 83・0199

サイトを見て初めて分かったことが
たくさんあったひょん。
みんなにも、ぜひ見てほしいひょん!



優良企業紹介 HP
QRコード

【各種表彰制度】

●真岡市男女共同参画推進事業者表彰 (真岡市)

積極的に男女共同参画の推進に取り組んでいる事業者を表彰し、市民や事業者に紹介することで、市民の意識啓発を図っています。

【問い合わせ】

生涯学習課女性青少年係 ☎ 82・7152

●男女生き生き企業認定 (栃木県)

【問い合わせ】

栃木県人権・青少年男女参画課 ☎ 028・623・3074

●いい仕事いい家庭つぎつぎとちぎ宣言 (栃木県)

【問い合わせ】

宇都宮労政事務所 ☎ 028・626・3053

令和2年度 市政功労者表彰

10月1日(木)、令和2年度市政功労者表彰式典が開催されました。表彰されたのは次の方々です。(敬称略・順不同)

◆自治功労

区長11年 佐藤博
区長10年 菊地美千夫 木代宏

◆農政功労

農業委員12年 伊沢保
農業委員・農地利用最適化推進委員12年 櫻井正三

◆社会福祉功労

民生委員児童委員12年 柳田正男 沖杉榮
矢口豊子 上野美子
豊田百代 田中弘善
森永勝武 遠藤弘子

◆介護福祉功労

介護認定審査会委員15年 大塚勝彦

◆環境衛生功労

廃棄物減量等検討委員15年 山城美子 鈴木和子

◆交通安全功労

交通指導員30年 細木盛二郎
交通指導員15年 本田和子 高山久恵
交通指導員15年 竹森訓子 篠原章市

◆消防功労

消防団員39年
消防団員18年

◆学校教育功労

学校歯科医36年
学校歯科医24年
学校歯科医12年

保坂芳徳 (団長)
菊地悦基 小出宜弘
渡邊真博 坂本英也
石川力 阿久津好春
石和裕二 吉田優介
菊地英世
橋本孝志
稲見芳尚 塚原達也

◆社会体育功労

スポーツ推進委員30年

渡邊健 福原富智子
板口千代子 野崎節子

◆社会教育功労

地域公民館長11年 星野正夫

◆統計功労

統計調査員20年 鶴見羊子

◆篤志寄付功労

真岡市善意銀行
に現金を寄付
(株)神戸製鋼所
真岡製造所
真岡市に現金を
寄付
(株)TKC

真岡市新庁舎竣工記念式典 が行われました

9月13日(日)、新庁舎1階市民ロビーで、新庁舎竣工記念式典が開催されました。はじめに、石坂市長から「新しい庁舎が市民の皆さまに親しみ愛され、この庁舎を核として、まちに賑わいを創出していきたい」と、あいさつがありました。次に、神戸製鋼所やコベルコパワー真岡、神和アルミ工業から寄贈された、アルミ合金製のいちご型タイムカプセルの除幕式が行われ、今年度誕生したお子さまのご両親を代表して、嶋田さんご夫婦の手によって、20年後のわが子への手紙が封入されました。その後、テープカットと、くす玉割りをしました。



式典終了後は、来場された来賓の皆さまを対象に、庁舎の内覧会が行われ、災害対策室や市民プラザ、議場などを見学しました。新庁舎には、市民の皆さまの交流スペースや貸し出しできる会議室等があります。

【問い合わせ】 新庁舎建設準備室

☎ 81・6949

FAX 83・5896

真岡市役所新庁舎開庁



9月23日(水)、真岡市役所新庁舎が開庁しました。開庁と同時に多くの市民の方が来庁し、記念品として、真岡木綿のストラップやいちごのウエットティッシュなどが配布されました。

二宮尊徳資料館 来館者20万人達成



8月26日(水)、二宮尊徳資料館の来館者数が20万人を達成しました。記念すべき20万人目は、茨城県在住の塙あゆみさんと真岡産とちおとめが贈られました。

【問い合わせ】文化課文化財係
☎83・7735 FAX83・4070

全建総連栃木県建設労働組合芳賀支部と「災害時における災害応急対策活動の協力に関する協定」締結

9月23日(水)、市長公室で「災害時における災害応急対策活動の協力に関する協定」の調印式が行われました。全建総連とは、住宅などの生産に携わる建設職人を中心とした労働組合で、芳賀支部では140人以上の会員が所属しています。この協定では、大規模な災害が発生した際に、指定避難所などの補修・修繕や資機材の調達、および輸送などについて、支援を得られる内容となっています。



(株)デベロッパと「災害発生時における避難所設置の協力に関する協定」締結



9月24日(木)、市長公室で「災害発生時における避難所設置の協力に関する協定」の調印式が行われました。この協定は、災害発生時において、(株)デベロッパが運営・管理するコンテナ型ホテル「HOTEL ROYTHE yard」の客室を避難所として利用できる内容となっています。この協定により、新型コロナウイルス対策を踏まえた、避難所の運営等が期待されます。

【問い合わせ】市民生活課危機管理係
☎83・8396 FAX83・8392

11月14日は世界糖尿病予防デー

◆高血糖を予防し、免疫を高めましょう！
糖は私たちにとって大切なエネルギーですが、血液中の大切な物質とくっつく性質があるため、高血糖状態になると免疫力が低下し、コロナウイルスなどの感染症にかかりやすくなります。バランスの良い食事や運動を取り入れ、糖尿病を予防しましょう。

	血液中のたんぱく質	糖とくっついた場合	どんなことが起こるのか
血液中にあるからだを守る物質	白血球	体内に侵入した細菌などへの攻撃力が弱くなる	感染に弱くなる
	リンパ球	免疫力が減る	風邪、結核、ウイルスなどの感染症にかかりやすい
	コレステロール	ホルモンの材料不足	動脈硬化が進む
	遺伝子(DNA)	修復遺伝子の障害酸化ストレス	細胞のがん化

【問い合わせ】健康増進課成人健康係 ☎83・8122 FAX83・8619

189(いちやく)知らせて守る こどもの未来 11月は児童虐待防止推進月間

親などによる子どもの虐待が深刻な問題になっています。子ども虐待の防止は、児童相談所や公的機関だけで行えるものではありません。地域全体で見守り、子ども虐待のない社会を目指しましょう。

身体的虐待	性的虐待
殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる など	子どもへの性的行為、性的行為を見せる など
ネグレクト(保護・養育を怠る)	心理的虐待
乳幼児を家に残して外出する、食事を与えない など	言葉で脅かす、無視する、きょうだい間での差別的扱い など

◆もしかしたら児童虐待かも…と思ったら、あぐにお電話ください！
あなたの電話で救われる子どもがいます。

児童相談所 全国共通3桁ダイヤル ☎189(いちやく)

【問い合わせ】こども家庭課家庭相談係 ☎82・1113 FAX83・8619
栃木県中央児童相談所 ☎028・665・7830(24時間受付)



農耕作業用トレーラの課税対象が変わります

従来まで、車両としての位置づけが明確ではなかったトレーラタイプの農作業機が、国土交通省の法改正により「農耕作業用自動車」と、新たに位置づけられました。

これにより、トレーラタイプの農作業機をけん引した農耕トラクタの公道走行が可能となり、それに伴い、課税対象が変更となりました。



車両種別により課税対象が異なります

農耕作業用トレーラは、大型特殊自動車または小型特殊自動車に分類されます。これまで農耕作業用トレーラは、償却資産として固定資産税の課税対象でしたが、今回の法改正により、**小型特殊自動車は軽自動車**

税の課税対象となり、公道での走行の有無にかかわらず市町村への申告が必要となります。また、**大型特殊自動車については引き続き固定資産税(償却資産)の課税対象**です。



車両種別	課税対象
大型特殊自動車	固定資産税(償却資産)
小型特殊自動車	軽自動車税

【問い合わせ】
税務課諸税係 ☎83・8112 FAX83・8514
農政課農政係 ☎83・8137 FAX83・0199



もおかぴよんの 真岡写真歩

能仁寺でキレイな
彼岸花を見たびよん!



いよいよ11月15日に
「FMもおか」が開局するびよん!



真岡市役所2階の
市民プラザは誰でも利用
できるびよんよ★

もおかぴよんたちの
ぬり絵は市のHPから
ゲットできるびよん!



三宮図書館で開催された
ぬいぐるみお泊り会に参加したびよん!
詳しくはブログをチェックだびよん!



各種web情報

- もおかぴよんブログ
「もおかぴよんがゆく!」
シティプロモーション係HP「住もうか! モオカ」内
- もおかぴよん twitter
「@mokapyon_city」

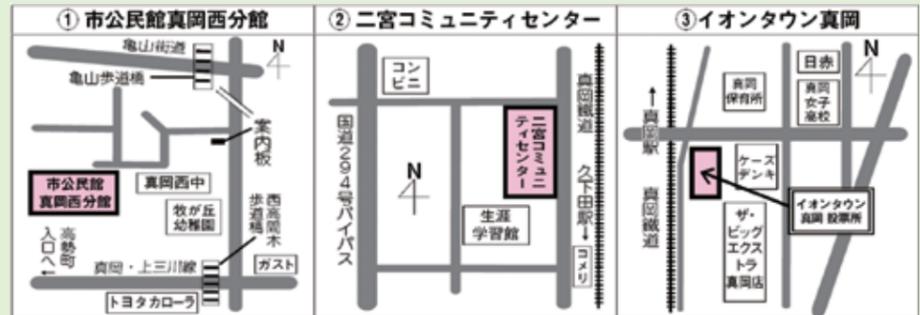
11月15日(日)は 栃木県知事選挙の投票日です



【投票日】令和2年11月15日(日) 午前7時～午後8時
投票にお越しの際は、マスクの着用等感染症予防対策をお願いします。
各投票所では従事者がマスクを着用するほか、手指消毒液を設置しています。

期日前投票【期間】10月30日(金)～11月14日(土) 午前8時30分～午後8時

【期日前投票所】
投票日当日、仕事や旅行等で投票にお越しただけの方は、最寄りの期日前投票所をご利用ください。
投票日が近づくと、期日前投票所が混雑しますので、お早めに投票をお願いします。



【問い合わせ】選挙管理委員会 ☎83・8190 FAX83・5896

さんぽみち

10月5日(月) 総合体育館
健康体力測定

健康に気を遣って生活しています。昨年引き続き参加しました。楽しかったので、来年も参加したいです。

亀山 勇次さん

長座体前屈



反復横とび



上体起こし



6分間歩行

総合体育館で“健康体力測定”が開催され、午前中の部には18人が参加しました。握力や上体起こしなど、それぞれの年齢にあった項目を行いました。参加者たちは、時折笑顔を見せながら一生懸命に項目をこなし、現在の体力を確認しました。

10月6日(火) 武道体育館
プロから学ぶ! 歩き塾(第1回)



長田 石川 正子さん 易子さん

歩くことがおっくうになっていましたが、この教室で歩き方を勉強して、歩くのが楽しくなりました。



スポーツインストラクターの向吉利洋さんを講師に迎え“プロから学ぶ! 歩き塾”が行われました。参加者たちは、初めに、ストレッチを行い身体をほぐしました。その後、意識して後ろ足で地面を蹴り真っすぐ歩く「正しい歩き方」について実践しながら学び理解を深めました。

令和元年度 真岡市の 家計簿



本市の令和元年度の決算がまとまりました。皆さんが納めた税金や、国や県からのお金などのように使われたかをお知らせします。

また、財政状況を客観的に表す指標（財政健全化判断比率等）についてもお知らせします。

※ここに出てくる数値は「普通会計」という総務省が行う地方財政調査の調査基準に基づいたため、真岡市の「一般会計」とは異なります。

本市の財政力

財政上、一定の基準（財政力指数が1）以上の場合、富裕団体として地方交付税のうち普通交付税が交付されません。令和元年度、本市の財政力指数は、0.836となり、昨年度（0.847）に引き続き普通交付税の交付団体となりました。

普通会計

令和元年度の普通会計の決算額は、歳入が374億8691万円、歳出が355億9543万円、差引残高18億9148万円が翌年度に繰越となりました。

■歳入は約36億1000万円の増加
令和元年度の本市の歳入は、平成30年度と比較すると、36億1121万円、10.7%の増加となりました。

市債・繰越金の増加

市債は、庁舎建設事業などの総務債の増加により前年度と比べ33億7283万円、126.8%の増加、繰越金は、前年度と比べ4億1579万円、21.0%の増加となりました。

地方交付税・諸収入の減少

地方交付税は、震災復興特別交付税の減少により前年度と比べ1億9039万円、5.8%の減少、諸収入は、土地区画整理事業運営資金貸付金元金収入の減少により、前年度と比べ1億5155万円、6.0%の減少となりました。

歳出は約41億1500万円の増加

歳出は、平成30年度に比べ、41億1577万円、13.1%の増加となりました。

目的別内訳の特徴

総務費は、庁舎建設事業費などの増加により前年度と比べ、31億1047万円、72.2%の増加、教育費は、情報教育ネットワーク推進事業費などの増加により12億4763万円、30.3%の増加となりました。一方、衛生費は、清掃センター跡地整備事業費などの減少により前年度と比べ9億5948万円、32.9%の減少、商工費は、木綿会館および観光物産館再整備事業費などの減少により1億9670万円、14.0%の減少となりました。

性質別内訳の特徴

義務的経費の構成比は37.6%、前年度と比べ4.0ポイントの減少、投資的経費の構成比は22.4%、前年度と比べ7.9ポイントの増加となりました。その他の経費のうち、補助費等の構成比は、芳賀赤十字病院施設整備費補助金などの減少により、9.3%、前年度と比べ1.7ポイントの減少となりました。



市有財産の状況

公有財産 土地（借地を含む）	3,613,851m ²
建物	295,644m ²
山林	258,854m ²
有価証券	1億8,950万円
出資による権利	1億807万円
物品	1,263品
債権	1億4,052万円
基金 財政調整基金等	123億3,437万円

特別会計

特定の事業を行うために、一般会計と区別して経理される会計です。

会計名	収入済額	支出済額
国民健康保険	92億7,951万円	85億9,655万円
後期高齢者医療	8億5,221万円	7億6,116万円
介護保険	60億9,690万円	59億864万円
休日夜間急患診療所	8,879万円	6,069万円
公共下水道事業	19億5,048万円	19億5,298万円
農業集落排水事業	5億5,852万円	4億6,486万円
合計	188億2,641万円	177億4,488万円

※介護保険は、保険事業勘定・介護サービス事業勘定の合計額

水道事業会計

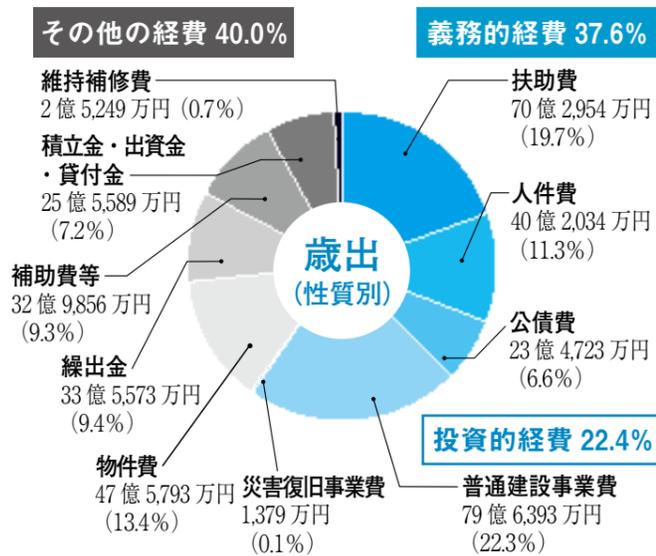
真岡市では、水道事業を企業会計としています。

区分	収入額	支出額
収益的収支	12億8,666万円	12億200万円
資本的収支	2億1,481万円	8億5,787万円

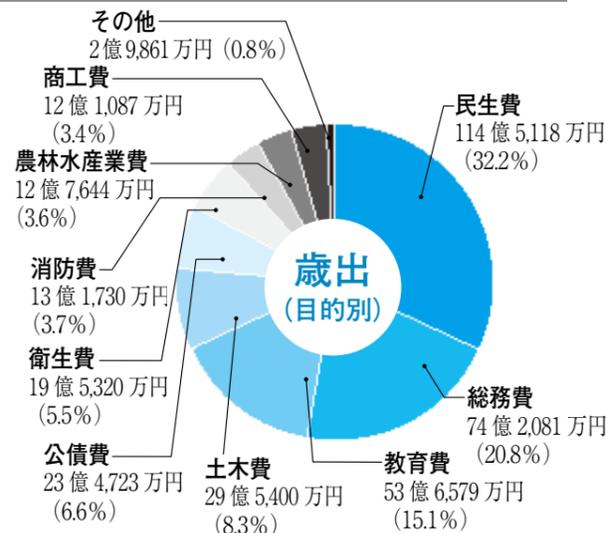
令和元年度末市債（元金）残高の状況

会計	残高
普通会計	287億6,388万円
特別会計	
公共下水道事業	101億7,253万円
農業集落排水事業	22億8,554万円
計	124億5,807万円
水道事業会計	42億4,519万円
合計	454億6,714万円

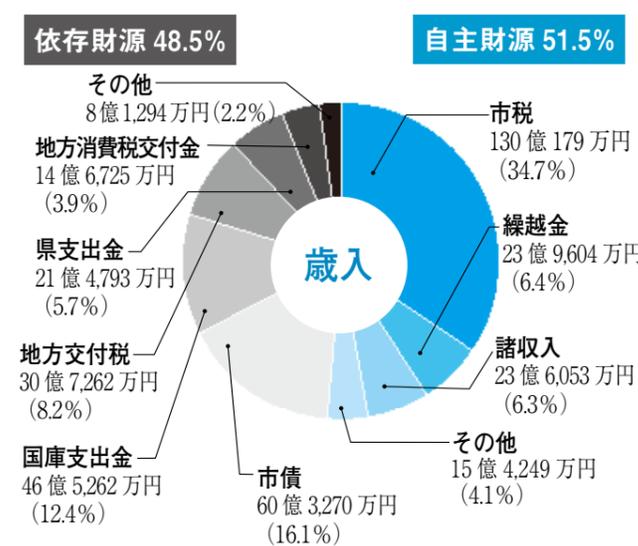
普通会計



歳出 355億9,543万円



歳入 374億8,691万円



【用語解説】

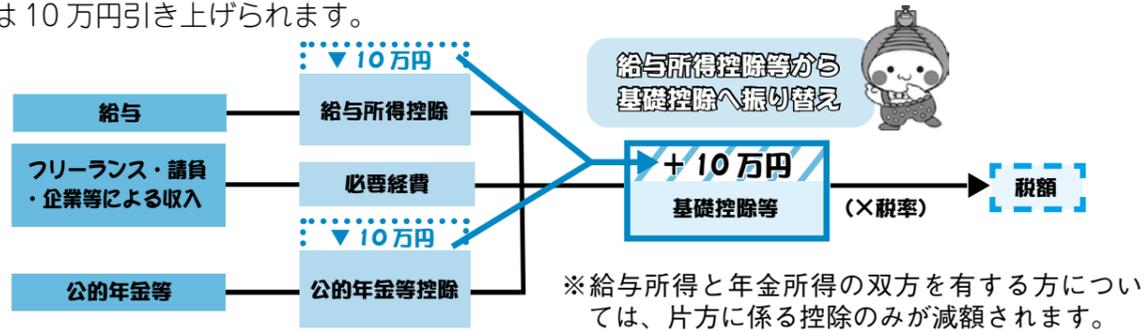
- **歳入**：市が事業を行うために国や県、銀行、市民などから借り入れるお金
- **市債**：市が事業を行うために国や県、銀行、市民などから借り入れるお金
- **※長期にわたって返済することにより、世代間の負担の公平を図るという意味もあります。**
- **国庫支出金**：市が行う特定の事業費の一部または全部に対し、国から支出されるお金
- **地方交付税**：国税のうち、一定の基準で市に交付されるお金
- **県支出金**：市が行う特定の事業費の一部または全部に対し、県から支出されるお金
- **地方消費税交付金**：県が徴収する地方消費税から、一定の基準で市に交付されるお金
- **歳出（目的別）**
 - **民生費**：高齢者、障がい者、児童などの福祉全般にかかる経費
 - **総務費**：市役所の全般的な事務にかかる経費
 - **教育費**：小・中学校の運営や社会教育にかかる経費
 - **土木費**：道路や公園、市営住宅の整備などにかかる経費
 - **公債費**：市が事業を行うために借り入れたお金の返済金
 - **衛生費**：市民の健康、ごみ処理などにかかる経費
 - **消防費**：消防活動、消防施設の整備などにかかる経費
 - **農林水産業費**：農林業や畜産業にかかる経費
 - **農工商費**：商工業の振興、観光事業などにかかる経費
- **歳出（性質別）**
 - **扶助費**：ごとも医療費助成や生活保護などにかかる経費
 - **人件費**：職員の給与・退職金などにかかる経費
 - **普通建設事業費**：道路・公園・河川・建物などの整備にかかる経費
 - **災害復旧事業費**：台風・地震などの自然災害によって被災した施設を復旧するための経費
 - **物件費**：事業の推進や、公共施設の維持管理等にかかる経費
 - **歳出金**：国民健康保険、介護保険などの特別会計へ繰り出すお金
 - **補助費等**：消防やごみ処理などへの負担金および補助金
 - **積立金・出資金・貸付金**：基金の積み立て、水道事業への出資、商工振興資金など貸し付けるお金

令和3年度から 個人住民税が一部改正されます

令和3年度（令和2年分収入）の個人住民税（市民税・県民税）から適用される主な改正点を紹介します。

給与所得控除・公的年金等控除から基礎控除への振り替え

給与所得控除および公的年金等控除の控除額は一律10万円引き下げられ、基礎控除の控除額は10万円引き上げられます。



所得金額に関するその他の改正点

要件等	改正後	改正点
同一生計配偶者および扶養親族の合計所得金額要件	48万円以下	10万円引き上げ
配偶者特別控除に係る配偶者の合計所得金額要件	48万円超133万円以下	上限・下限とも10万円引き上げ
勤労学生控除の合計所得金額要件	75万円以下	10万円引き上げ
障がい者等（※1）に対する非課税措置の合計所得金額要件	135万円以下	10万円引き上げ
均等割の非課税限度額の合計所得金額	28万円×（同一生計配偶者＋扶養親族の数＋1）＋10万円＋17万円（※2）	28万円×（控除対象配偶者＋扶養親族の数＋1）＋17万円（※2）
所得割の非課税限度額の総所得金額等	35万円×（同一生計配偶者＋扶養親族の数＋1）＋10万円＋32万円（※2）	10万円引き上げ（※2）

（※1）障がい者、未成年者、寡婦または未婚のひとり親
（※2）同一生計配偶者または扶養親族を有する場合に加算

未婚のひとり親に対する税制上の措置および寡婦（夫）控除の改正点

寡婦（夫）控除の見直し

- 寡婦控除の所得金額要件に所得金額の制限（所得500万円以下）が設けられます。
- 住民票に本人との続柄が「夫（未届）」または「妻（未届）」に相当する人がいる場合は、寡婦（夫）控除の対象外になります。
- 子を扶養する寡夫の控除額（改正前26万円）について、子を扶養する寡婦と同額（改正後30万円）となります。
※子を扶養する寡婦（夫）控除は、ひとり親控除に変更になります。

未婚のひとり親に対する非課税措置

ひとり親の要件に該当し、合計所得金額が135万円以下の人には、婚姻歴の有無・性別に関わらず市・県民税を非課税とする措置が適用されます。

ひとり親控除の創設

下記の要件すべてに該当するひとり親について、婚姻歴の有無・性別に関わらず、ひとり親控除（30万円）が適用されます。

- 他の人の扶養親族ではない総所得金額等が48万円以下の生計を一にする子を有していること。
- 本人の前年の合計所得金額が500万円以下であること。
- 住民票に本人との続柄が「夫（未届）」または「妻（未届）」に相当する人がいないこと。



税制改正についての詳細は「令和3年度（令和2年度分の収入）から適用される市・県民税の税制改正について」を確認ください。
※11月上旬開設予定



【問い合わせ】税務課市民税係 ☎ 83・8113 FAX 83・8514

財政健全化判断比率等の状況

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律（財政健全化法）」により、令和元年度決算に基づき算定した本市の各比率は下記のとおりです。全ての項目について早期健全化基準を下回っており、財政的に健全な状況にあります。

財政健全化判断比率

比率名	比率	早期健全化基準	財政再生基準
①実質赤字比率	—	12.61%	20.00%
②連結実質赤字比率	—	17.61%	30.00%
③実質公債費比率	4.9%	25.00%	35.00%
④将来負担比率	—	350.00%	

【財政の早期健全化について】上記比率のいずれかが早期健全化基準以上の場合には、早期健全化計画を策定し、自主的な改善努力による財政の健全化に取り組まなければなりません。

【財政の再生について】上記比率のいずれかが財政再生基準以上の場合には、財政再生計画を策定し、国等の関与による確実な再生に取り組まなければなりません。

①実質赤字比率

一般会計等を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率（黒字のため「—」表示としています）

②連結実質赤字比率

全会計を対象とした実質赤字または資金の不足額の標準財政規模に対する比率（黒字のため「—」表示としています）

③実質公債費比率

一般会計等が負担する元利償還金および準元利償還金の標準財政規模に対する比率

④将来負担比率

一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率（将来負担がないため「—」表示としています）

資金不足比率

会計名	比率	説明	経営健全化基準
公共下水道事業	—	公営企業ごとの資金不足額の事業の規模に対する比率（各会計とも赤字または資金不足を生じていないため「—」表示としています）	20.0%
農業集落排水事業	—		20.0%
水道事業	—		20.0%

【経営の健全化について】比率が20%以上となった場合には、経営健全化計画を策定し、自主的な改善努力による経営の健全化に取り組まなければなりません。

【問い合わせ】財政課財政係 ☎ 83・8104 FAX 82・1065

団体・サークル紹介 No.32

真岡市で活動している、市民活動団体やボランティアなどの紹介です

もおかフィルムコミッション

私たちは「真岡市」、「真岡映像なび」など、いくつかの団体で構成されています。主な活動は、映画やドラマなどのロケーション撮影の誘致やその撮影支援です。活動の中核を担うのは、ボランティア団体「真岡映像なび」で、真岡市観光協会が事務局となっています。秘密厳守な活動ですが、興味があればぜひお声掛けください。

【連絡先】☎080・8720・3978 担当：磯野



ロケのサポートの様子

ロケ資源の掘り起こしや情報発信、ロケハン等現地案内、ロケ立ち合い、ロケ地との連絡調整などを行います。



広報活動の様子

活動の広報も行っています。写真はコラボまつりでの様子です。



【問い合わせ】コラボレもおか ☎81・5522 FAX81・5558 (月曜・祝日休館)

真岡 ロケ地紹介

【テレビ東京バラエティ番組】
奇跡のひっそり観光地



さまぁ〜ずの大竹一樹さんが、真岡市のさまざまな観光地を訪れ、「いちごと一期一会が詰まった」をテーマに観光ポスターを作りました。

放送では、旅フロオスザイヤー2020に真岡市の観光ポスターが選ばれました。



【ロケ地の問い合わせ】商工観光課観光係
☎83・8135 FAX83・0199

社会福祉協議会だより

9月に寄付をしてくださった方々(敬称略・順不同)ありがとうございました。

わたのみ基金

角田武雄/角田孝子……………200,000円

善意銀行

株式会社フレンド……………椅子20脚、机12台、ホワイトボード1台
JAはが野 真岡地区、二宮地区女性会……………食品
匿名……………玄米60kg

【申し込み・問い合わせ】社会福祉協議会 ☎82・8844 FAX82・5516

【撮影地】

- ・真岡鐵道
- ・大前神社
- ・真岡りす村ふれあいの里
- ・いちご農園(株式会社ベリーズバトン)など

番組情報

グルメや癒しなど、良いところがあるのにあまり知られていない“ひっそり観光地”を旅芸人が巡ります。地域の人とのふれあいや特産品などを紹介しながら、オリジナルの観光ポスターを作り魅力を伝えます。

あの日あのころ

第400回

こいで すすむ 小出 劭さん

(荒町在住・90歳)



陸上競技で結ばれた縁に恵まれて



▲「蕎麦の会」メンバーとの旅行にて(右から2番目が小出さん)

私は昭和5年、益子町に生まれました。学生時代は体育教師になるために宇都宮大学の学芸学部(現・教育学部)に進学し、勉学に励みながら陸上部員として長距離の練習を積んでいました。日々の努力が実を結び、教員採用試験に見事合格しました。大学卒業後は、体育教師兼陸上部の顧問として、真岡女子高校に赴任することになりました。陸上部の顧問として私が気を付けていたことは、生徒のけが防止です。良い状態

で試合に臨めるよう、準備運動の時間を長めに取るよう指導し、けがをしにくい身体づくりに努めました。そして赴任から2年後、奇跡的な出来事が起きました。なんと、1000m、800mハードル、砲丸投げ、4×1000mリレーの4種目で全国大会の出場が決まったのです。想像を超える結果に、とても感動したことを今でも覚えています。さらに、生徒の一人が五種競技で日本選手権優勝を果たすなど、生徒たちは数々の輝かしい成績を残してくれました。また、3年間ほどバレー部の顧問を兼任していたのですが、その時にも全国大会の出場を決めてくれました。33年間、真岡女子高校で密度の濃い日々を送った後、異動先の真岡高校で5年間勤務し、6歳のときに教員を退

職しました。退職後は、(一財)栃木陸上競技協会の理事長と、真岡市体育協会の会長を務めました。陸上競技の普及のために小学生の交流大会の計画や、マラソン大会の企画・設計に携わりました。特にマラソン大会のコース計測は、1000mの巻き尺を使った泊まりがけの作業だったため、とても大変だった思い出があります。70歳のときに両協会を引退し、その後は(一財)栃木陸上競技協会時代の仲間たちと「蕎麦の会」を立ち上げ、全国各地の美味しい蕎麦屋巡りを楽しんでいました。また、ありがたいことに、現在も教え子たちが定期的に会いに来てくれており、元気をもらっています。「個人の努力によって目標を達成できる」これが私の思う陸上の魅力です。これからも陸上界のさらなる発展を願うとともに、人とのつながりに感謝しながら毎日を楽しんでいきたいです。

消費生活センターメモ

シリーズ 449

「簡単に高収入」もうけ話は要注意

《事例》

スマートフォンで「副業」と検索すると「1日数分の作業で月100万円」との広告を見つけたので、ウェブサイトにアクセスした。「1万円ですぐに稼げる」とあったので高収入を得るための情報商材を購入した。SNSで「無料サポート」の予約をすると、業者から電話が掛かってきた。「50万円のプランに申し込みれば確実に稼げる、すぐに元が取れる」と電話で勧誘を受け、クレジット決済した。よく考えたら稼げるとは思えない。解約したい。

内容ではなく「サポートが受けられない」、「解約を申し出ても応じてくれない」といった苦情がみられます。アドバイス

- ① 情報商材は契約前に中身を確かめられないので、怪しいと思ったら連絡しない。
- ② 「元が取れる」、「返金保証」、「サポートする」等の説明を安易に信用しない。
- ③ 高額な契約を勧誘されたらきっぱりと断る。
- ④ クレジットカードでの高額決済や借金をしてまでの契約はしない。

「確実」、「簡単」、「短時間で必ず」などの強調した表現で、収入を増やしたいと思う気持ちに付け込んでいきます。もうけ話はうのみにせず、冷静に判断しましょう。

ご相談は、消費生活センター(真岡市役所2階市民生活課内) 毎週月～金曜日 9:00～12:00 13:00～16:00 ハナシテナヤミナシ ☎84-7830 相談料無料